

Remo によるポスター発表と聴講の方法

1. 参加方法

第 37 回プラズマ・核融合学会年会会場には、年会ホームページに設置した「オンライン会場へのリンク」よりご参加いただけます。

【年会ホームページ】

http://www.jspf.or.jp/jspf_annual2020/jp/index.html

下記の通り会場ごとにリンクがありますのでそちらからご参加ください。

- Chanel A～H: 口頭発表会場（Zoom による参加）
- 01P～03P 会場: ポスター発表会場（Remo による参加）

大学やご自宅などからのアクセスになります。カメラ・マイク付きのパソコンでご参加ください。スマートフォン・タブレットでの聴講については動作を保証することが困難です。**発表者は絶対にパソコンでの発表**を行ってください。

ブラウザは **Chrome（最推奨）** もしくは Safari/Firefox が利用可能です。ご自分の PC で Remo を利用可能かどうかは、テスト環境（本説明書の第 6 節参照）でご確認下さい。なお、有線接続あるいは高速な Wi Fi 接続が必要です。パソコンから流れる音を拾って時間差で流れることがあるので、**ヘッドセットを着用**するようにしてください。Remo は英語のシステムのため、**翻訳機能がオンだと動作に影響しますので、オフにしてください。**

2. 利用するツール（Remo）に関する説明

- Remo（リモ）のホームページ: <https://remo.co>
- 事前にアカウントの作成が必要です。もしくは Google アカウントが必要です。アカウントは図 1 の“Login”より登録できます。
- ログイン名は
「氏名：所属」（例）プラ核一郎：プラ核大
としてください。
- **Google アカウントでログインした場合、登録名が上記の形式ではなくなります。ログイン後に下記の手順で変更をお願いします。**（図 2, 右上のユーザアイコン → “My Profile” → 図 3, “Edit Profile” → Full Name 欄に記入）。
- もし図 4 のようにカメラとマイクの使用を選択するメッセージが現れたら、“Allow camera & microphone”をクリックしてください。“Join event without camera & microphone”をクリックするとカメラとマイクが無効になります。
- 図 2 がポスター会場のメイン画面です。下記のツールバーを用いて操作し

てください。

- Tile View/Back to Floor: 画面の表示を変えます (カメラ等/フロア)
- Cam On/Off, Mic On/Off: カメラ、マイクのオン・オフをすることができます

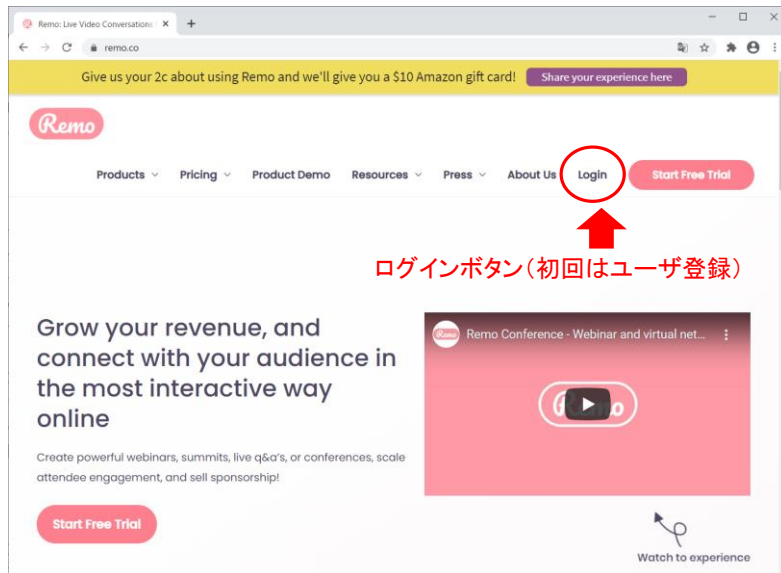


図 1: ログイン・ユーザ登録画面



図 2: Remo のメイン画面 (ポスター会場のレイアウト)

- Chat: 発表者・聴講者全員宛（全フロア）や、同じテーブルにいる人宛、あるいは個人宛を選んでメッセージを送ることができます
- Share Screen: 同じテーブルにいる人と資料を共有することができます
- Whiteboard: ポスターを貼りつけたり（発表者）、閲覧したり（聴講者）できます
- Quit Event: ポスター会場から退出できます

3. 発表・聴講の方法の概略

発表会場は図2に示すような、5～6人掛けのテーブルが並ぶパーティー会場のようなレイアウトです。自分があるテーブル内の発表者・聴講者とだけマイクとカメラでコミュニケーションをとることができます。

各テーブルでポスター1件の発表を行います。従いまして、各テーブル最大4～5名が発表を聞くことが出来ます（1名は発表者）。

フロアおよびテーブル番号とポスター番号の対応表（年会ホームページよりダ

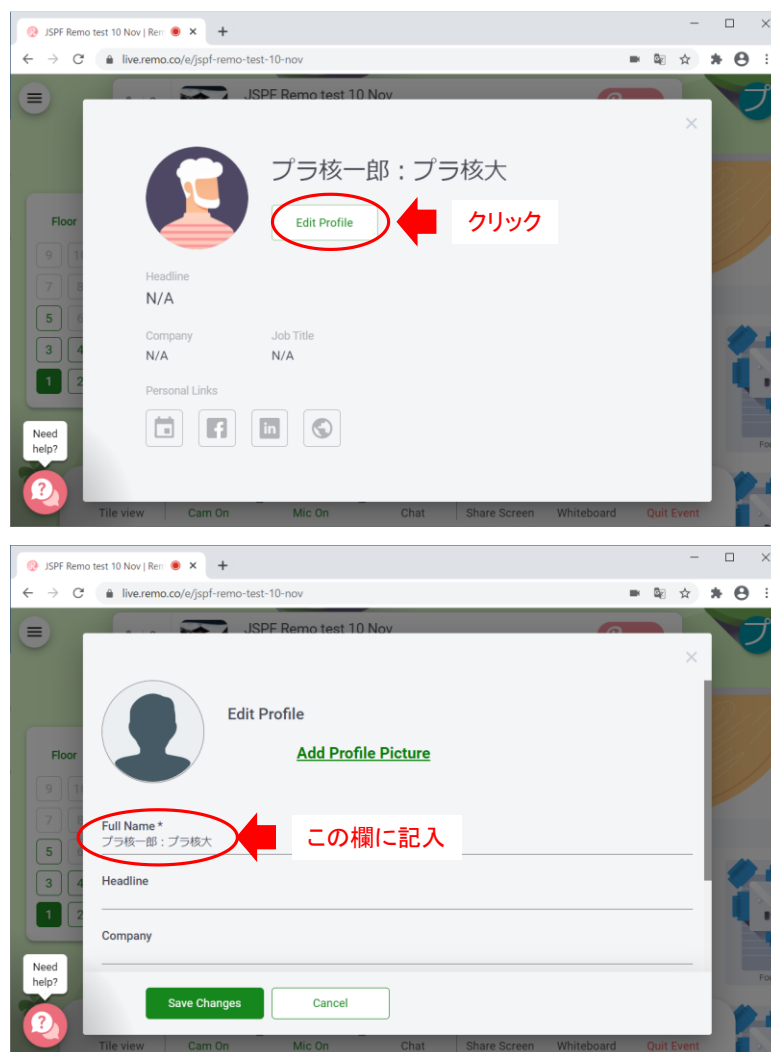


図 3: 登録名の変更手順

ウンロード)をご覧になり、発表または聴講されるテーブルに移動してください。フロア間の移動は図 2 左の“Floor”から目的のフロアをクリックしてください。テーブル間の移動は、目的のテーブルをダブルクリックしてください。

また、当日は 1 階のソファ席の 1 つをヘルプデスクとし、会場責任者・会場係が常駐しますので、ご不明な点等ございましたらこちらでお問い合わせください

4. 発表者の方へ

テスト環境（第 6 節参照）を利用して事前にポスター発表の手順を確認しておいてください。

当日はポスター発表 2 時間前に会場を準備します。フロアおよびテーブル番号とポスター番号の対応表（年会ホームページよりダウンロード）をご覧になり、ご自身のフロア・テーブルで発表を行ってください。会場が準備されましたら、速やかに下記の手順で「ホワイトボード」にポスターを貼り付けてください。「ホワイトボード」のポスターは「聴講者」が発表時間内に自由にポスターを見るために利用します。

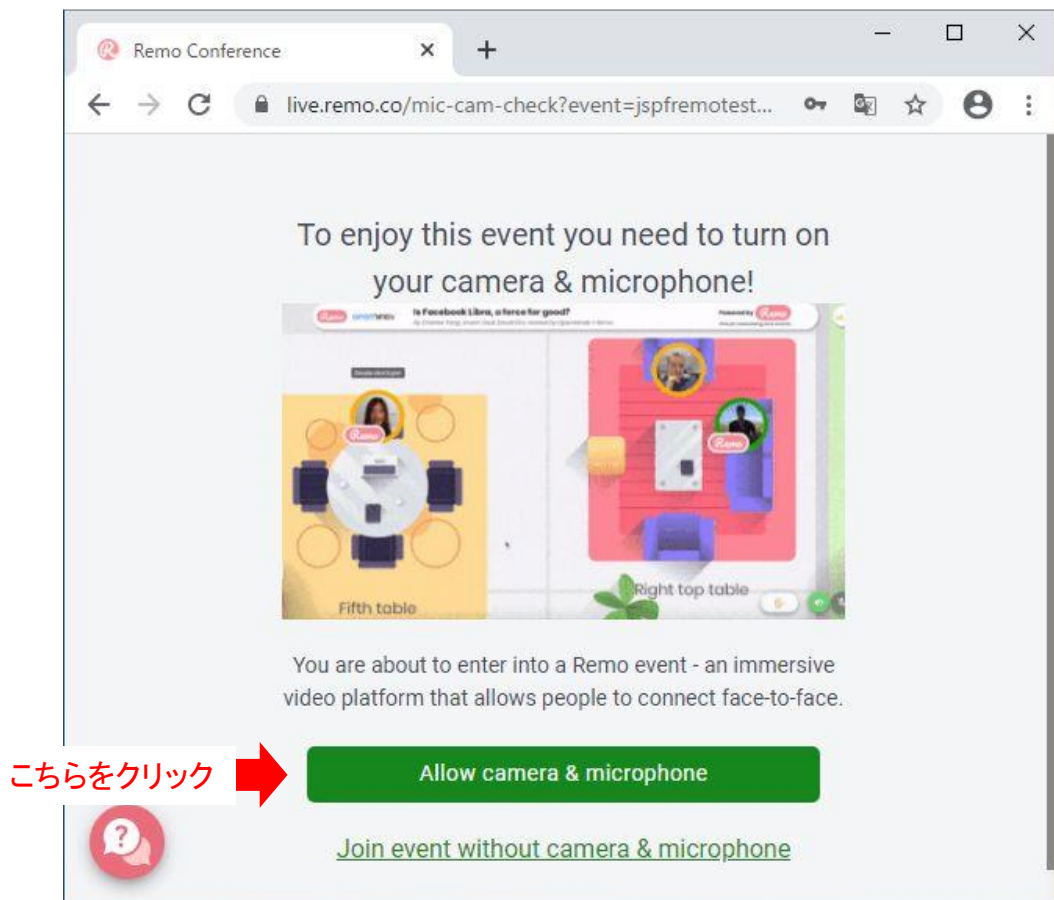


図 4: カメラとマイクの使用に関するメッセージ

ポスターの形式

ポスターは **A0 サイズの JPEG 形式（5 MB 程度まで）** でご準備ください。縦横の向きは問いません。パワーポイントで作成したポスターを JPEG 形式に変換する方法は下記の通りです。Windows の場合の解像度のデフォルト値は 96 dpi ですので、 $3,175 \times 4,490$ ピクセルで約 3 MB の JPEG ファイルが生成されます。

1. パワーポイントで A0 サイズのポスターを作成する。
2. 「ファイル」→「名前を付けて保存」で、ファイルの種類を「JPEG ファイル交換形式 (*.jpg)」を選択して保存する。
3. 「エクスポートするスライドを指定してください」というメッセージが表示されるので、「このスライドのみ」をクリックする。

ポスターのホワイトボードへの貼り付け方

- 図 2, ツールバーの“Whiteboard”をクリックしてください。図 5 に示すホワイトボードが立ち上がります。
- 図 5 (a)のアップロードボタンをクリックしてください。図 5 (b)の状態になります。
- 図 5 (b)の“File from my device”から自分の PC 内に保存されたポスターを選択して貼り付けてください。
- **ポスターは JPEG 形式**にしてください（パワーポイントや PDF 形式では図

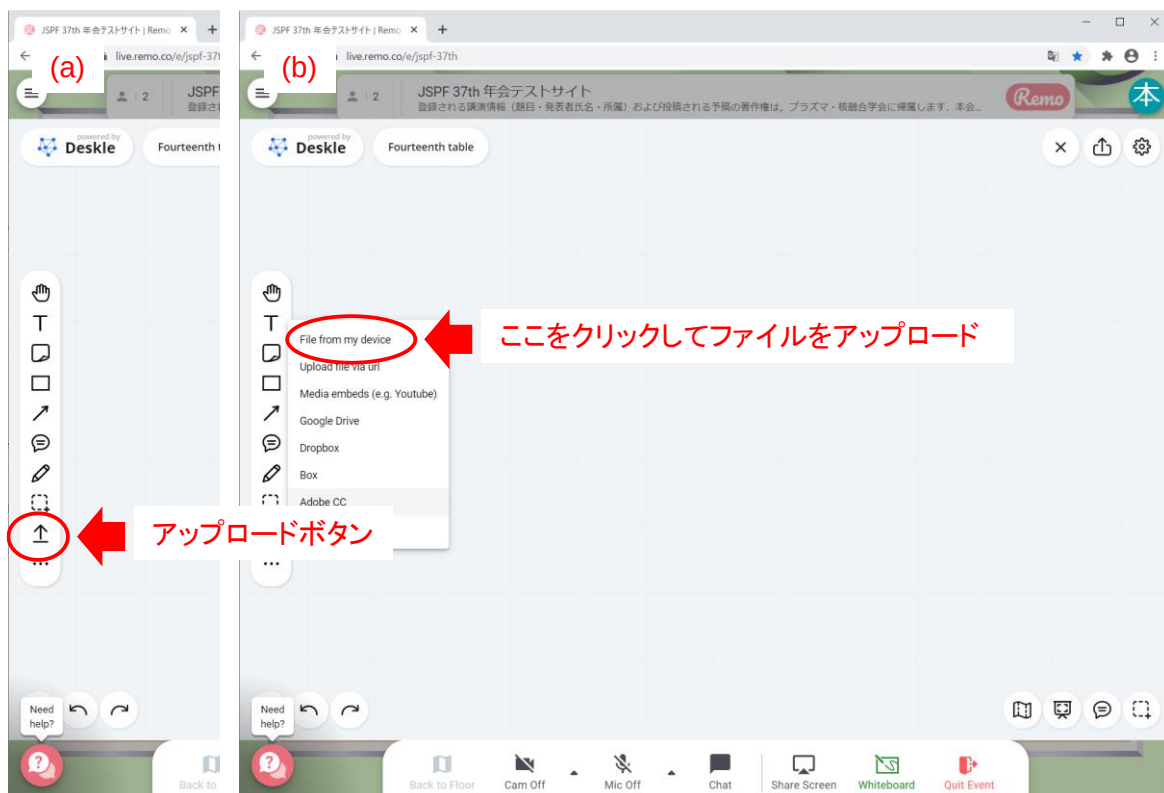


図 5: ポスター貼り付け手順

が展開されません)。

貼り付けたポスターの保護

聴講者が発表者に無断でポスターを利用することは禁止されていますが、公開できないデータは掲載しない等、発表者ご自身での自衛もお願いします。

なお、発表中に聴講者が誤ってポスターを削除したり、サイズを変更したりすることを防ぐため、ポスターを貼り付けたらすぐに下記方法によりロックを行ってください。

<ポスターデータのロック方法>

1. 貼り付けたポスターを選択するとメニューが現れる (図 6 (a))。
2. メニューの“...” (図 6 (a)) → “Lock” (図 6 (b)) を順にクリックする

貼り付けたデータの Lock は貼り付け直後に行ってください。Lock 前にホワイ

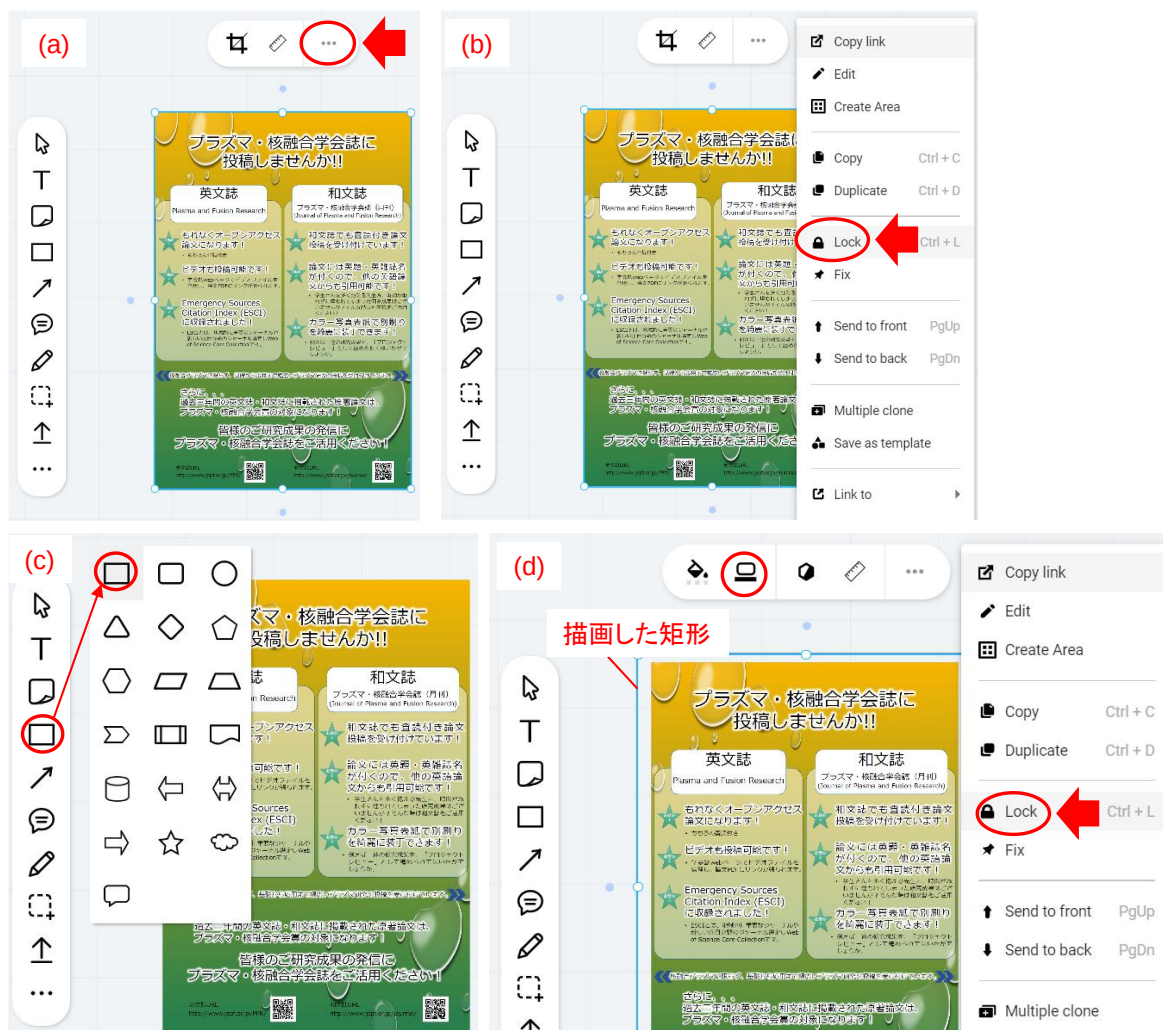


図 6: ポスターのロック方法

トボードを開いている聴講者には Lock は適用されません。

上記の手順により、聴講者の右クリックが禁止されますが、必要に応じて以下の手順でデータの保護を行ってください。

1. 図 6 (c)のメニューより描画ツールを選択し、ポスターを覆う形で矩形を描く。
2. 描画した矩形を Lock する。必要に応じて線の色を透明に設定する(図 6 (d))。

(a) 発表者の画面



(b) 聴講者の画面

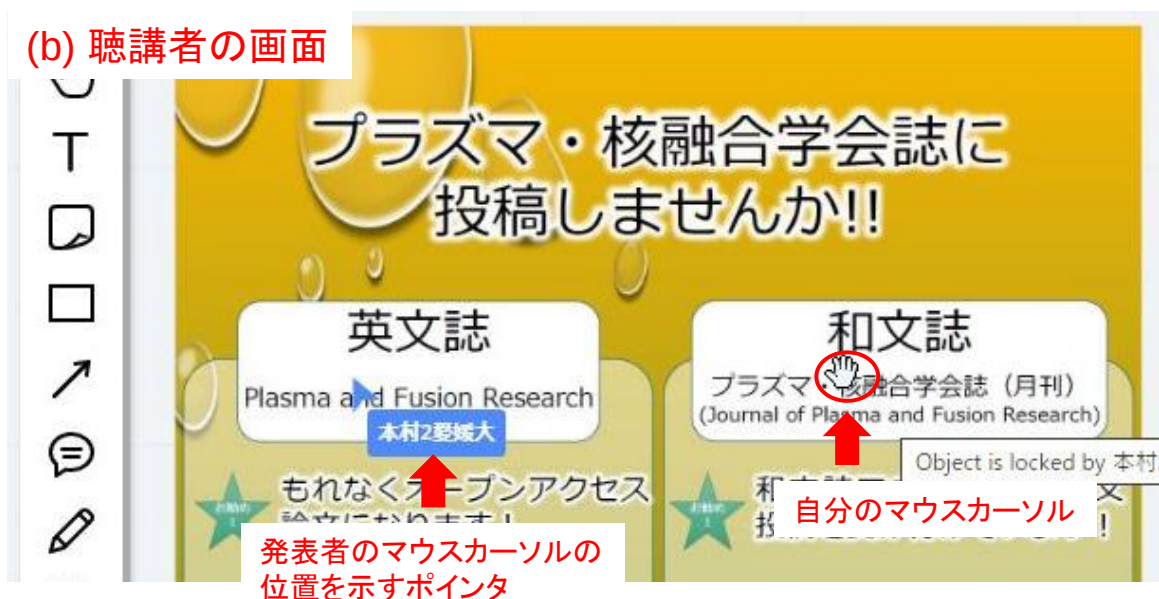


図 7: ポスター表示中の様子。全員のマウ斯卡ーソルの位置が表示されます

発表中

- **発表時間(コアタイム)の10分前には発表用のテーブルに着いてください。**また、発表者は**常にカメラとマイクをON**にしておいてください。
- ポスターの説明箇所を**マウスカーソルで指し示しながら**発表を行ってください(図7(a))。聴講者の画面には図7(b)のように、発表者のカーソル位置を表すポインタが表示されます。
- **適宜ポスターの拡大・縮小(マウスホイールまたはCTRL+, CTRL-)や、表示箇所の移動(ドラッグまたは矢印キー)を行っても構いません**(聴講者がFollow機能を選択していれば聴講者の画面も拡大・縮小されます)。
- ホワイトボードに貼り付けた**ポスター以外の資料をShare Screen機能を用いて共有することも可能です**。事前にテスト環境(第6節参照)を利用して動作を確認しておいてください。なお、Share Screen利用時に目的のウィンドウが最小化されていると表示されませんのでご注意ください。

5. 聴講者の方へ

- 聴講したいポスターのテーブルをダブルクリックして参加してください。満席の場合は席が空いてから参加してください。
- 図2のツールバーの“Whiteboard”をクリックすると発表者が貼り付けたポスターを見ることができます。**ポスターは自由に拡大・縮小(マウスホイールまたはCTRL+, CTRL-)や、表示箇所の移動(ドラッグまたは矢印キー)を行って構いません**(発表者や他の聴講者の画面には影響しません)。
- 「発表者のアイコン」→“Follow”をクリックすると発表者の画面操作に追隨して表示されます(図8)。
- 図7のように、**発表者と、聴講者全員のマウスカーソルの位置が全員の画面に表示されます**。質問時等、必要な時以外は**マウスカーソルをポスター**



図8: 発表者のポスター画面操作に同期する方法

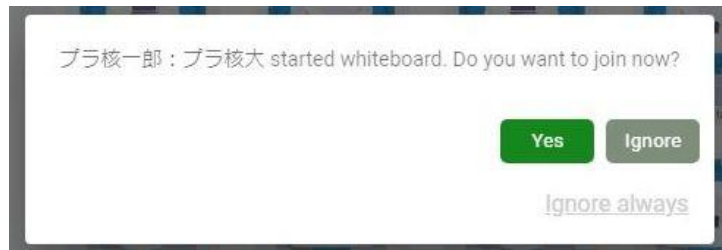


図 9: ホワイトボードの共有に関するメッセージ

の表示範囲外に配置してください。

- 他の聴講者が先にホワイトボードを開くと図 9 のようなメッセージが表示されます。“Yes”をクリックするとホワイトボードが開きます。
- 発表者が共有画面を使って発表を行っているときは、画面上部の共有画面をクリックして表示を大きくしてご覧ください。画面共有表示状態から元の状態に戻るには画面下部の“Back to Floor”（図 5）をクリックしてください。
- マイクを ON にして、所属と名前を言ってから質問を行ってください。

6. テスト環境

11 月中旬にテスト環境を用意し、随時改善していきます。下記の年会ホームページにテスト環境へのリンクと、利用可能日時を表示しますのでそちらからご利用ください。

http://www.jspf.or.jp/jspf_annual2020/jp/index.html

発表者の方は、ホワイトボードへのポスター貼り付け方法や、必要であれば Share Screen による共有方法などについて確認を行ってください。また、ホワイトボードに貼り付ける画像の解像度やファイルサイズなども事前に御確認のうえ、適切な画像を貼り付けてください。

変更履歴

2020 年 11 月 16 日: 初版